⑩ 日本国特許庁(IP)

10 特許出願公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-24885

®Int.Cl. 5 G 06 K 9/20 G 06 F 3/16 議別記号 庁内整理番号 360 C 9073-5L 340 X 8323-5B ❸公開 平成4年(1992)1月28日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全6頁)

60発明の名称 読書処理装置

②特 顧 平2-130874

②出 願 平2(1990)5月21日

②発 明 者 矢 野 雅 久 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内②発 明 者 山 下 義 征 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

⑪出 願 人 沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 ⑱代 理 人 弁理士 熊 谷 隆 外1名

特許法第65条の2第2項第4号の規定により図面第5図の一部は不掲載とする

明細書

1 . 発明の名称

読書処理装置

2 . 特許請求の範囲

(1) 縦体上の文字を認識する文字認識部と、談 文字認識部で認識された認識結果に基づいて音声 を合成する音声合成部を具備し、認識結果を音声 で出力する読書処理装置において、

前記媒体上を走査し、画像信号を出力する画像 入力部と、

読書指定媒体上の色特性を測定して記憶する色 特性記憶部と、

カラー文字が記載された媒体から、前記色特性 に対応するカラー文字画像を読み上げ対象として 抽出し前記文字認識部に出力する画像抽出部を設 けたことを特徴とする読書処理装置。

(2) 前記線体はカラーマークが過記又は印刷されたものであって、画像抽出部は前記色特性に基づいて、カラーマークを検出し、当該カラーマーク領域内の文字画像を読み上げ対象として抽出す

ることを特徴とする請求項(1)記載の読書処理装

置。

(3) 前記読書指定媒体は読書対象種別を表す点 字が記載されたカードとしたことを特徴とする請 求項(1)又は(2)記載の読書処理装置。

3.発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は文書,書籍上の文字を認識結果に基づ いて朗読音声を出力する読書処理装置に関するも のである。

〔従来技術〕

従来この種の認書処理装置としては、電子情報 適信学会技術研究報告 信学技報 Vol.87 No.334 1988年1月22日発行 P7 9~86に開示されたものがあった。第2図は上記従来のこの種の読書処理装置の合成を示すブロック図である。図示するように読書処理装置は、画像入力部21、画像処理部22、文字窓濃額23、音声合成部24及び音声出力部25を具備する構成である。 画像入力部21で、文書・書籍をページ単位で 入力し、この画像に対して、画像処理郡22で傾 き補正等の画像処理を行ない、文字認識部23で 出力された文書画像文字の切出し、認識を行ない 教的な出力として音声出力を行なうものであっ た。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら上記構成の従来の読書処理装置で は、健常者が文書・書籍を読む時、日常的に行 なっている下記のような読み方の選択が不可能で あった。また、盲人や肢体障害者などの障害者に とって良い読書環境であるとは言えなかった。

例えば、読書対象の文書,書籍が論文などの場合、

- (1) 題名や執筆者などの書誌的事項を読む
- (2)要約を読む
- (3) 章,節等の題名を読む
- (4)参考文献を読む
- (5) 上記を知った上で全文を読むか読まないか を判断する。

いて、カラーマークを検出し、当該カラーマーク 領域内の文字画像を読み上げ対象として抽出する ことを特徴とする。

また、読書指定媒体は読書対象種別を表す点字 が記載されたカードとしたことを特徴とする。 [作用]

本発明は上述の点に鑑みてなされたもので上記 問題点を除去するため、文書・書籍のカラーマー ク部分の文章を自由に選択して読み取ることがで さるようにし、暗腰者が日常的に行なっている文 書書籍の拾い読みに近い形の読み方が出来、陳害 者の読書環境の向上に役立つ読書処理装置を提供 することを目的とする。

[課題を解決するための手段]

上記課題を解決するため本発明は読書処理装置 を下記のように構成した。

媒体上を走査し画像信号を出力する画像入力部と、

読書指定媒体上の色特性を測定して記憶する色 特性記憶部と、

カラー文字が記載された媒体から、色特性に対 応するカラー文字画像を競み上げ対象として抽出 し文字認識部に出力する画像抽出語を設けたこと を特徴とする。

また、媒体はカラーマークが追記又は印刷され たものであって、画像抽出部は前記色特性に基づ

即ち、本発明の読書処理装置は能常者が文書書 籍の拾い読みを行なう手順で文書書籍の所望の部 分に重要度に合わせたカラーマークを追記又はに 関して記み上げるので、晴眠者が日常的に行なっ ている文書書の拾い読みに様力近い形の読み取 りができる。

読書指定媒体は読書対象種別を表す点字が記載されたカードとすることにより、盲人等の障害者の読書環境の向上にも役立つ。

〔実施例〕

以下、本発明の一実施例を図面に基づいて説明 する。

第1回は本発明の実施例である読書処理装置の 構成を示すブロック図である。図示するように、 本読書処理装置は、画像入力部1、読取モード切 接部2、色特性記憶部3、画像抽出部4、文字認 職部5、各声合成部6及び音声出力部7を具備す る構成である。

画像入力部1は、第4図、第5図に示すような

用紙を主定査を水平方向(XX)、副走査を垂直 方向(YY)として走査し、用紙上に記載されて いるマーク及び/又は文書。図面の濃淡及び色の 一方又は双方に応じた面操信号、例えば濃度色値 レベル信号又はR(赤)、G(製)、B(青)の 多値レベル信号を読取モード切換部2へ出力する。

読取モード切換部2は、図示しないスイッチ等を用いて前起画像入力部1からの画像個号の出力 先を色特性記憶部3又は画像抽出部4へと切換え る。読取モード切換部2は、第4図に示すような 読書カードの場合には画像入力部1からの画像個 号は色特性記憶部3へ出力し、第5図に示すよう な 記書対象文書の場合には画像抽出部4へ出力する な 記書対象文書の場合には画像抽出部4へ出力する

色特性記憶部3は、第4図に示すような読書 カードの所定の領域(ms)の色特性を測定し、 記憶する。

画像抽出部4は、前記色特性に基づいて第5図 に示すような文書,書籍上に記載されているカ

第3図(a)の色度図は公知の方法により作成 したものを優略的に示したものであって、RGB 系の濃度信号を座標変換式(1)を用いてXYZ系 に変換し、

X = 2.7689 R + 1.7517 G + 1.1302 B

Y = R + 4.5907 G + 0.0601 B

Z = 0.0565 G + 5.5943 B (1) 求められた、X , Y , Zをもとに式(2)を用いて

色度座標 x , y を計算し、 x = X / (X + Y + Z)

$$y = Y / (X + Y + Z)$$
 (2)

求められた色座標x,yによる直交座標を用いた ものである。前記x.yは色相と彩度を表すもの であり、Yは明扉を表わすものである。

上述のRGB系からXYZ系への変換(式(1) を用いる]色相と影度を表わすエ.yを求める計算[式(2)を用いる]はそれぞれR,G,Bを入 力し、X,Y,Zを出力するROMを用いて、及 びX,Y,Zを出力するROMを用いて、及 するROMを用いて変換することによって、計算

文字認識部5は、抽出された文書画像に傾き補 正等の処理を施し、1文字毎、文字画像を切出 し、認識し、文字コードに変換する。

文字認識部5は、前記文字コードを音声波形に 変換し、音声出力部7に出力し、該音声出力部7 から音声が出力される。

第3回は読書カード及び読書対象文書マークを 色毎に分類するための原理を示す色特性の説明図 であって、同図(a)はマークの色座標の範囲を 示す色度図、同図(b)はマークの濃度範囲の設 順図である。

第3図(a)に示す原理を用いる場合、画像入力部1には、例えばRGB系の機度多値レベル信号を出力できるカラースキャナが必要である。

第3回(b)に示す原理を用いる場合、画像入 力部1は濃度多値レベル信号を出力できるモノク ロスキャナ又は上記カラースキャナが必要であ

時間が不要となり、処理の高速化がはかれる。

第3回(b)の場合、領域施出対象の文書、図 面が白,黒で表現されたものであって、原稿上の マークの濃度レベルが前記白,黒の濃度と重なし ない濃度レベルであって、前記マークの色が色毎 に互いに重ならない濃度レベルを持つ色を選択す ることによって色の分類が可能となる。また、前 記字を同様に表現してもよい。

第1回の色特性記憶部3に記憶する色特性は前述の原理に限定されるものではなく、他の公知の色特性に変換したものを用いてもよいが、本発明では説明簡略化のために第3回(a)に示す色度図を用いて記憶されるものとする。

第4 図は読書カードの1 例であって、M 1 は書 簿種別を示す目視可能な文字列、M 2 は読み上げ 対象領域に付多した名称を示す目視可能な文字 列、T 1, T 2 はそれぞれ文字列M 1, M 2 に対 応した点字列、m s は文字列M 1, M 2 に対 たして、文書,書籍の読み上げ対象領域に追記または 印刷されているカラーマークと同じ色特性を持つ カラーマークである。

読書カードは第4図に示すように構成されているので、健常者、視覚障害者いずれにも簡単に操作可能であり装置使用者が任意に作成することも可能である。

また、書類種別を前記論文の他の特許、文庫 本、雑誌、社内文書、新聞等とし、読み上げ対象 領域は前記書類権別毎に最適な名前を付与した読 書カードを用意しておくことによって読書対象を も広げることが可能となる。

なお、以下の説明において、読書カードは論文 を対象とし、領域名称は「要約」、「書誌的事 項」、「章、節の題目」、「参考文献」、カラー マークの色は各々器、糸、苔、黄とする。

次に、色特性記憶部3の動作について説明する。色特性記憶部3はRGB系の画像信号から得 られる色度座標x、yを整数化、例えば100 して整数化したxx、yxをアドレスとする2次元 よもり(カラーマップ)を持ち、第4回に示する うな読書指定カードの読み込みが開始されると、

なお、マーク画像が連結しているか否かの判定 は公知の技術例えば特公昭60-55868号公 報に詳述してあるように、下式(3)を用いて行な う。

 $X X (i-1) k b \le X X i k w$ $X X (i-1) k w \le X X i k b$ (3)
(4) L. X X (i-1) k b. X X (i-1) k w

前記カラーマップと全文競取フラグを「0」に初期化する。続いて走査が所定の領域(ms)に達すると入力されるRGB系の画像但号を整数化したxx、yxに変換し、このxx、yxをアドレスとするカラーマップに「1」を書き込む。なお、所定の領域(ms)が黒である場合、即ち画像信号R、G、B全でが一定レベル以下の場合、全文競取フラグをセットする。

次に、画像抽出部4のマーク識別処理、マーク 領域内の画像抽出処理について、第5図~第6図 を用いて説明する。

先ず、マーク識別処理は次のようにして行なう。 画像入力部1が第5回に示すような用紙に対して主走査を水平方向(XX)、副走査を垂直方向(YY)として走査して出力されるRGBの多値とが、20に変換し、該x、yを整数化したxx、y、を数像し、該x、yを整数化したxx、が、を変換し、該x、yを整数化したx、を検性記憶部3のカラーマップを参照し、該カラーマップが「1」の場合、走査点がマーク上にあると練別する。

は各々走畫行YYi行の前走童行YYi-1の色特性「0」から色特性「0」への変化点及び色等性「j」への変化点でアのX座標を示す、XXikb,XXikwは各々走臺行Yiの色特性「0」から前記色特性と同一の色特性「j」への変化点及び前記色特性「j」から色特性で「)」への変化点でアのX座標を示す。但し、色特性記憶部3の処理は行めて、脈像入力部1、いる場合前2を記み上げ対象の画像として画像和出席4から出力する。

なお、読書対象の文書、書籍が無彩色の場合に は、順彙抽出器4に無彩色画像抽出手段を設けて おき、文字認識部23から出力される画像は無彩 色画像のみとしておくことにより、マーク画像に よる影響を除去することが可能である。

前記無彩色画像抽出手段は、公知の方法、例えばR,G,Bの信号が全て同一に近いレベルにあることによって実現する。

また、前記無彩色抽出手段には 2 値化手段を接

続し、2値化された画像を読書対象の画像とする。なお、2値化のための開値は公知の如何なる 方法によってもよい。

認書対象に第5図に示すように「要約」を指定し、第6図に示す文書を入力した場合、マークm 2 に明まれた画像が読書分象の画をして出力った、当該画像から文字の切出し、認識を行なった、後音产の成され的影音产が出力される。読み上げ対象に「書誌的事項」や「意、節の題名」が指定された場合も同様な処理が行なわれる。

なお、読書カード及び文書,書籍に追記又は印 刷するマークの位置,大きさ,色,数,形状は前 述のものに限定されるものではない。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の実施例の読書処理装置の構成 を示すプロック図、第2 は従来の実施例の読書処理 理装置の構成を示すプロック図、第3 図は色特 の説明 図、同図(a)はマークの色度座標の範囲 の説明図、同図(b)はマークの濃度範囲の説明 図、第4 図は読書カードの例を示す図、第5 図は 語書対象文書の例を示す図、第6 図は画像抽出の 説明図である。

図中、1····画像入力部、2···-読取モード切換部、3···・色特性記憶部、4····画像抽出部、

色特性の画像を直接読取対象の画像として抽出する。 また、読取モード切換部2に下記の機能を追加

また、読取モード切換部2に下記の機能を追加 することによって、切換動作の自動化が可能とな る。

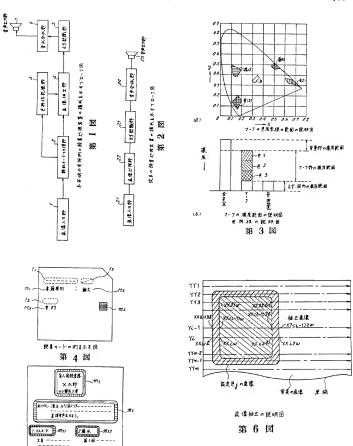
- (1) 読書カードの大きさを文書書籍と比較して 小さくすると共に、用紙の大きさ比較ができる機 能。
- (2) 読書カードの所定の位置に判別マークを付加すると共に判別マークの有無を検出する機能。
- (3) 読書カードの所定の位置に切り欠きを設け、その切り欠きを検出する機能。
- (4) 読書カード専用の入力場所を設け(画像入力位置は同一)その入力場所を通過するか否かを 検出する機能。

〔発明の効果〕

以上詳細に説明したように本発明によれば、健 常者が文書書籍の拾い読みを行なう手順で文書書 籍の色特性に対応するカラー画像又は文書書籍の 所襲部分に重要度に合わせた色特性に対応するカ

5 ····文字認識部、 6 ····音声合成部、 7 ····音 声出力部。

特許出願人 沖電気工業株式会社 バ深人弁理士 熊 谷 隆(外1名)



Japanese Unexamined Patent Publication No. 24885/1992 (Tokukaihei 4-24885)

A. Relevance of the Above-identified Document

The following is a partial English translation of exemplary portions of non-English language information that may be relevant to the issue of patentability of the claims of the present application.

B. Translation of the Relevant Passages of the Document

See also the attached English Abstract.

[MEANS TO SOLVE THE PROBLEMS]

In order to solve the foregoing problems, a reading processing device of the present invention is configured as follows.

Namely, the reading processing device includes:

an image input section which scans a medium, and outputs an image signal;

a color property storage section for measuring a color property of a reading designation medium;

an image extracting section which extracts, from the medium having thereon colored characters, an image of the colored characters having a corresponding color property as a read-through target, and which outputs the read-through target to a character recognizing section.

Further, the medium has a color mark which is added or printed to/on the medium, and the image extracting section detects the color mark based on the color property, and extracts as the read-through target an image of characters within a color-marked region.

Further, the reading designation medium is a card having thereon a raised letter indicating the type of a reading target.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 04-024885 (43)Date of publication of application: 28.01.1992

(51)Int.Cl. G06K 9/20

G06F 3/16

(21)Application number: 02-130874 (71)Applicant: OKI ELECTRIC IND CO

LTD

(22)Date of filing: 21.05.1990 (72)Inventor: YANO MASAHISA

YAMASHITA YOSHIYUKI

(54) READING PROCESSOR



(57)Abstract:

PURPOSE: To improve reading environment by extracting a color character picture corresponding to a color characteristic as the object of reading from a medium on which a color character is recorded, and outputting it to a character recognizing part.

CONSTITUTION: In the case of the medium designated for the reading, a picture input part 1 outputs its picture signal to a color characteristic storage part 3, and the color characteristic storage part measures and stores the color characteristic, and in the case of the document of the object of the reading, the picture input part 1 outputs its picture signal to a picture extracting part 4, and the picture extracting part 4 extracts the character picture corresponding to the color characteristic or the character picture in a color mark area as the object of the reading on the basis of the color characteristic stored in the color characteristic storage part 3, and outputs it to the character recognizing part 5. Then, the character recognizing part 5 executes the inclination correction, etc., of the extracted document picture, and segments the charact er picture by every one character, and recognizes and converts it into a character code, and a voice synthesizing part 6 converts

this character code into voice waveform, and a voice is outputted from a voice output part 7. Thus, the reading environment is improved.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other

than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]